

3-15. フルフラット型PBB



区分	領域	航空機ドック及びPBB
	テーマ	旅客利便性の向上

製品概要

- PBBトンネル内の段差を無くし、航空旅客が安心して通行できるバリアフリー対応PBB（EASYWALK®）
- フルフラット型PBBは日本独自の製品。通路内で転倒するお客様が増加したため、空港ビルやエアラインのホスピタリティー性が高まり各社が製品化

特徴

- 独自の床機構で通路内の段差のフルフラット化に成功
これにより転倒事故が減少し、ホイールチェアをご利用される方の不安や介添する空港スタッフの労力解消を実現
- 床機構に特別な動力を用いずPBB自体の走行（トンネルの伸縮）と連動しており、余計な制御システムを必要としないシンプルなメカ設計

適用場所

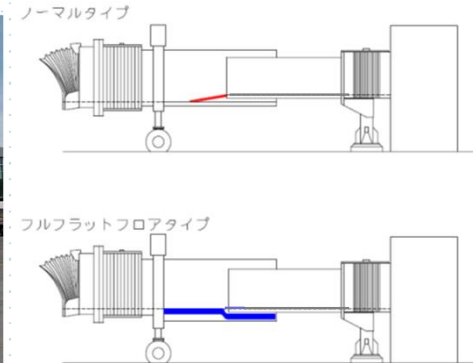
- エプロン

導入実績

- 国内12空港 宇部2基、岡山2基、静岡2基、羽田26基、庄内2基、米子1基、八丈島1基、仙台5基、鳥取1基、佐賀1基、中標津1基、福島1基 計46基の実績(2023年12月)



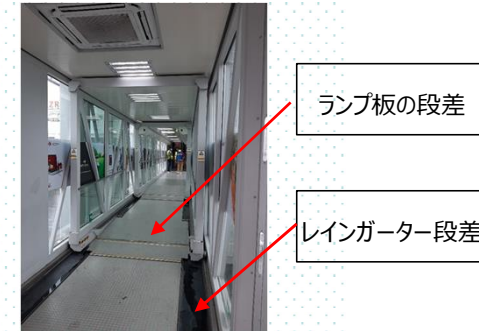
フルフラット型PBB外観



概略比較



フルフラット型PBB内観



既存PBBトンネル内の段差

ランプ板の段差

レインゲーター段差

連絡先

全日空モーターサービス株式会社 空港機器部
 TEL: +81-3-5756-7607
 E-mail: t.okada@anams.co.jp
 URL: <https://www.anams.co.jp/index.html>

